

プロパテント時代から  
プロイノベーション時代へ

～競争力強化に資する  
知財マネジメントの意味が変わる～



2009/6/20

主査 妹尾堅一郎

東京大学特任教授(知的資産経営)  
NPO法人産学連携推進機構 理事長

# プロパテントからプロイノベーション時代へ

主査	妹尾 堅一郎	東京大学 特任教授 (知的資産経営) NPO法人 産学連携推進機構 理事長
パネリスト	中村 勝重	三鷹光器(株) 代表取締役社長
	平野 武嗣	(有)金沢大学ティ・エル・オー(KUTLO)代表取締役社長 「KUTLO-NITT」産学連携プロデューサー 金沢大学客員教授
	上野 剛史	日本アイ・ピー・エム(株) 知的財産部長、理事、弁理士
	浅見 正弘	富士フイルム(株) 執行役員、 R&D統括本部 先端コア技術研究所長
	林 いづみ	弁護士 永代総合法律事務所 工業所有権審議会委員
	松田 岩夫	参議院議員、元科学技術政策担当大臣
総評	相澤 益男	総合科学技術会議議員
コメンテータ	小谷 和浩	文部科学省 研究振興局 研究環境・産業連携課 技術移転推進室長
	小林 利典	経済産業省 産業技術環境局 産業技術政策課長
	嶋野 邦彦	特許庁 総務部企画調査課長

# 第 分科会のテーマ

プロパテント時代から

プロイノベーション時代へ

～競争力強化に資する知財マネジメント  
の意味が変わる～

- ◆ 知財マネジメント・知財人材自体のイノベーションの必要性を踏まえ、その要件・環境はどうあるべきかを議論。

# 主な意見

- ◆ 科学技術は科学技術のためだけにあるのではない
  - ◆ 社会・生活・産業等に役立たせるために科学技術の出口イメージを抱きながら、イノベーションシナリオを描くべき
- 
- ◆ 知財は知財のためだけにあるのではない
  - ◆ 技術をビジネスに繋ぐために、知財マネジメントをテコに、様々な工夫がまだまだできる

# 討論の整理（１）

- ◆ 競争と協調
- ◆ リスクとチャンス
- ◆ オープンとクローズ
- ◆ 標準とプロプラ
- ◆ インテグラルとモジュラー
- ◆ 共通化と差異化
- ◆ 自前主義と協業
- ◆ 抱え込みと分業      など

2つの対概念の  
選択か、バランスか、移行か

## 討論の整理（２）

- ◆ 産学官連携も、知財マネジメントも、そしてイノベーションも、経営も、政策も、みんな学習過程「気づき・学び・考える」場と機会をどうセットするか
- ◆ 軍師（イノベーションのプロデューサー、シナリオライター、ディレクター）の育成が急務

# むすび

- ◆ プロパテント時代からプロイノベーション時代に移り、実は、知財マネジメントは益々重要になってきている！

知財価値最大化によるイノベーション進展    イノベーション進展による知財価値最大化  
知財マネジメントによるバリューチェーンの先導

# むすび

- ◆ 産学官連携モデルの再構築を目指せ！
- ◆ 当事者として、産学官連携政策に積極的な提言を！